

ながめま



第 8 回空知地区ゆめぴりかコンテストグランプリ受賞

第8回空知地区「ゆめぴりか」コンテスト 2年連続のグランプリに輝く!

11月10日、岩見沢市内において第8回空知地区「ゆめぴりか」コンテストが開催されました。

コンテストには管内11JAが参加し、産地を無表示方式で行う厳正な食味審査の結果、JAながめまが見事2年連続3度目のグランプリを獲得しました。

本年、北海道では記録的な高温となった影響もあり品質基準を満たす原料が不足する中で長沼産の「ゆめぴりか」が空知で一番の評価をいただいたことは、栽培技術の高さと食

味の良さが証明されたことであり、生産者皆様の長年に亘る良食味米生産の努力の賜物です。

また、11月21日にホテルモントレエーデルホフ札幌で行われた、全道コンテストでは当JAを含め道内7地区の予選を勝ち抜いたJAが最高賞を目指して競い、JAようてい〔蘭越地区〕が最高金賞を受賞する結果となりました。

なお、各地区のグランプリ受賞米は、「金賞ゆめぴりか」として、道内においてリレー販売されます。



JA北海道大会 実践フォーラム開催



11月7日、ニューオータニイン札幌においてJA北海道大会実践フォーラムが開催され、全道JAの役員、青年部長、女性部長など約

700名が集まりました。

本大会は、令和3年11月の第30回JA北海道大会の決議事項である「JA運営の好循環」に向けて対話の成果を実践し、「JA運営の好循環」を支える人づくり・JA経営の強化について、各JAが着実に実践の輪を広げ、大会実践委員会を通じてJAグループ内外に進捗管理や情報を発信するとともに組合員・JA・連合会・中央会が一体となって大会決議事項の達成につなげていくことを目的としています。

実践フォーラムは2部構成で行われ、第1部では基調講演として「食料安全保障と食料・農業・農村基本法の改正について」と題して、前JA全中会長で現在はJA全中顧問の中家徹氏から講演があり、コロナ禍やウ

クライナ紛争により食料安全保障のリスクが顕在化する中、食料・農業・農村基本法の改正に向けて生産現場の意見を踏まえた政策提案を反映させることや将来を見据えた食料安全保障の強化を継続して推進できる法整備と基本計画の実践及び検証の必要性について講演がありました。

また、第2部では、北海道大学大学院の小林国之准教授より「次世代農業者との対話状況調査を踏まえた対話の推進について」と題して講演があり、全道の青年部盟友5650人を対象とした対話状況調査の結果を基にこれからの地域農業を担っていく次世代農業者とJAとの対話状況について、調査結果の分析について講演をいただきました。リーダーも正解がわからないこれからの不確実な時代に対応するためには、「対話」が非常に重要であり、次世代農業者から見たJAとのコミュニケーションの実態についての調査結果から、今後の対話の推進に向けては、「対話を各JAの組織改革に位置づけること」や「組合員との信頼の醸成」の重要性についてお話をいただきました。



女性部部会活動報告

◆女性部 秋季研修旅行

11月14日～16日女性部が6年ぶりに道外への秋季研修旅行として名古屋、伊勢、鳥羽方面へ2泊3日の旅を実施（17名参加）しました。初日は名古屋城の見学と伊勢神宮の外宮



を参拝しました。2日目は内宮を参拝、五十鈴川で手を洗うことから始まり1時間かけてゆつくりまわりました。参拝の後はお守りを購入されたり、楽しみのおはらい町、おかげ横丁でお土産を買いました。他には地元野菜や海産物の直売所見学、ミキモト真珠島、鳥羽水族館など盛り



だくさんの行程でした。佐々木部長は「3日間お天気にも恵まれ、皆さんと親睦もでき、とても楽しい研修旅行ができました。次もまた参加してください。」と述べられました。



◆JA空知管内 フレミス交流会



11月2日、部員6名が、ホクレンくるるの杜で大豆の脱穀体験ときな粉ねじりのお菓子作り体験、Fビレッジ見学などに参加しました。空知管内のフレミズの交流は毎年行われ、グループワークで意見交換なども行われ親睦を深めることができました。



◆ひまわり部会と 理事の合同研修会

11月2日「助け合い組織ひまわり部会」と理事で「交通事故と特殊詐欺防止」について栗山警察署交通課長の高梨祐祐氏を講師に迎え講習会を行いました。管内の交通事故の実態や事故の起こりやすい状況、歩行者として気を付けるべきことなどを学びました。また、特殊詐欺に対する注意点なども学びました。高梨氏は「管内の皆様と直接お話できる機会が持ててよかった、どんなことも不審なことがあればまず相談してください。」と述べられました。



ながめ秋の恵 マルシェ開催

10月28日・29日の2日間、札幌市のマルヤマクラスにて「ながめ秋の恵マルシェ」が開催され、長沼町産ななつぼしや夢馬追を販売しました。多くのお客様が来場し、好評により全て売りました。



米作研究会 道外視察研修

11月15日～17日、米作研究会会員5名参加のもと道外視察研修が実施されました。今回の視察は徳島県へ行き、有機農業で水稻を栽培している(株)日和ファームや『葉っぱビジネス』で有名な上勝町を視察しました。米作りに限らず幅広い農業への取り組み、地域の在り方を学び、とても有意義な視察研修となりました。



年金友の会 道外旅行

11月14日から16日まで、ながめ農協年金友の会の道外旅行「長崎・福岡3日間の旅」が18名の会員の参加のもと実施されました。

好天に恵まれ、柳川の川下り、軍艦島上陸、太宰府天満宮拝観などスケジュール通りに観光を楽しむことが出来ました。出発から帰宅まで笑顔が絶えない楽しい2泊3日の旅行となりました。



営農部 廃ビニール類、廃プラスチックス 回収の実施

11月14日から16日までの3日間、本年2回目となる農業用廃ビニール・廃プラスチックの回収を麦バラ施設構内で実施しました。

回収実績は、廃ビニール約33t、廃プラスチック約37tとなりました。



グリーンパートナー 交流会開催

グリーンパートナー実行委員会では、11月3日に第2回婚活交流会を長沼町内で開催いたしました。今回の開催については札幌市近郊にお住まいの一般女性7名と会員男性9名が参加のもと町内の3施設をバスで巡りながら交流を深めました。

まずホワイトベースに会場をお借りして、3テーブルに分かれてグループトークを行い、挨拶や自己紹介を兼ねながらトークテーマに沿ってコミュニケーションを図りました。

次にバスで馬追蒸留所に移動し、施設見学や試飲、買い物それぞれ楽しみました。

その後は丘の上珈琲に会場を移し、和気あいあいとした雰囲気なかフラワイアレンジメント制作を行ってさらに交流を深めました。最後に1対1のトークタイムを設けマッチングを行い、今回は4組のマッチングが成立いたしました。今後も引き続き出合いの場の提供として交流会を開催してまいりますので、興味のある方は是非ご参加ください。また、随時会員募集しておりますのでお気軽に事務局までお問い合わせください。

グリーンパートナー実行委員会
事務局 経営相談課
担当 高瀬・安藤
TEL 888-2229

長沼産馬鈴しよ使用 カルビーポテトチップス 限定商品販売開始

カルビーポテト

との契約栽培により生産された長沼産馬鈴しよを原料としたポテトチップスが期間限定商品として発売されました。昨年産において優秀な成績を収めて表彰を受けたところでもあります。本年は産地コラボ企画に採用され長沼産新じゃがを使用したポテトチップスイートコーン味が道内全域で販売されます。11月初旬の発売開始より好評であり、限定生産の為年内には販売完了が見込まれております。



A コーブながめ店内の特設販売スペース

平成29年より試験栽培を始め令和元年より本格的に生産を開始し、当産地では現在7名の組合員がこの生産に取り組んでおります。

令和5年産 農産物の集荷状況について

米集荷状況

(製品) ※ 米の館は自主検査に基づく推定数量

区分	面積(ha)	契約数量(俵)	製品(俵)			計
			1等米	2等米	3等米	
米の館			62,067	61	0	62,128
個体	主食 979	主食 61,388	2,633	113	0	2,746
	飼料 357	飼料 17,917				
合計			64,700	174	0	64,874
製品割合			99.7%	0.3%	0.0%	—

(低品位米・屑米)

区分	低品位米(俵)	屑米(俵)						計	合計	
	特A S (1.95~1.90mm)	色選屑	特A①	特A②	A	B	C			
米の館	0	3,305	6,182						9,487	9,487
個体	0	273	25	114	339	21	0	772	772	
合計	0	3,578	6,681						10,259	10,259

大豆集荷状況

品 種	は種前出荷契約			品別集荷状況 (単位: t)				合計
	面積 (ha)	数量 (t)	平均反収 (kg)	D (シワ・裂皮)	G (汚粒)	I (シワ・裂皮)	J1 (その他)	
ユキホマレ	1,160.5	2,767	238	0.0	50.6	634.2	2,582.6	3,267.4
トヨムスメ	240.0	546	228	0.0	0.8	0.0	687.2	688.0
とよみづき	29.8	69	232	0.0	0.0	0.0	81.0	81.0
とよまどか	84.5	202	239	0.0	0.0	38.0	272.6	310.6
ユキシズカ	125.9	289	230	98.2	0.0	35.1	250.8	384.1
スズマルR	78.7	176	224	14.1	0.0	75.0	115.3	204.4
合計	1,719.4	4,049		112.3	51.4	782.3	3,989.5	4,935.5

令和5年 10月1日 から

昇降設備の設置義務・保護帽の着用義務の範囲が **拡大** されました

昇降設備について (安衛則第151条の67関係)

荷を積み卸す作業を行うときに、昇降設備(はしごや踏み台等の可搬式も含む)の設置義務の対象となる貨物自動車について、最大積載量が5トン以上のものに加え、2トン以上5トン未満のものが追加されます。

床面から荷の上または荷台までの昇降設備の設置			備考
2t未満	2t以上 5t未満	5t以上	
△	●	○	高さ1.5mを超える箇所で作業を行うときは、安衛則第526条第1項の規定に基づき、原則として昇降設備の設置が義務付けられています。

○: 通行の補助、●: 新設、△: 望ましい措置 ※2t~5t未満の貨物自動車(トラック)で、既に設置されているはしごを使用する場合は、新たな昇降設備の設置は不要です。

保護帽について (安衛則第151条の74関係)

荷を積み卸す作業を行うときに、労働者に保護帽を着用させる義務の対象となる貨物自動車について、最大積載量が5トン以上のものに加え、以下のものが追加されます。

- ①最大積載量が2トン以上5トン未満の貨物自動車であって、荷台の側面が構造上開放されているもの、または構造上閉鎖できるもの(平ボディ車、ウイング車等)
- ②最大積載量が2トン以上5トン未満の貨物自動車であって、テールゲートリフターが設置されているもの(テールゲートリフターを使用せずに荷を積み卸す作業を行うなどは適用されません)

保護帽は、型式検定に合格した「墜落時保護用」のものを使用する必要があります。

墜落による危険を防止するための保護帽の着用			新たに保護帽の着用が必要となるトラックの種類 (最大積載量2トン以上5トン未満のもの)	
2t未満	2t以上 5t未満	5t以上		
△	● (上記①②) (上記以外)	○	平ボディ車 (荷台の側面が構造上開放できるもの)	ウイング車 (荷台の側面が構造上開放されているもの)
高さ2m以上の箇所で作業を行うときは、安衛則第518条の規定に基づき、墜落による危険を防止するための措置を講じる必要があります。			建機運送車 (荷台の側面が構造上開放されているもの)	バン (テールゲートリフターが設置されているもの)

○: 通行の補助、●: 新設、△: 望ましい措置

改正安衛則の本文や施行通達など、詳しい内容につきましては、厚生労働省ホームページからご覧いただけます。ご不明点は、最寄りの都道府県労働局、労働基準監督署にお問い合わせください。

労働基準監督署一覧 https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/location.html

金融部から重要なお知らせ

北海道電力株の電気料金にかかる各種取扱いの変更について

当組合業務運営につきましては、日頃より格別なるご高配を賜り厚く御礼申し上げます。さて、この度北海道電力株より、電気料金の引落にあたり令和6年2月以降、請求の通知方法等の各種取扱いが変更となる旨の連絡を受けました。既に北海道電力株が直接ダイレクトメールにて概要のお知らせを行っておりますが、当農協においても内容に係る周知協力要請があったことから下記の通りご案内いたします。

記

ご連絡事項

令和6年2月以降からは、クミカンから引落しする電気料金がすべて「経営費」扱いとなるため、組合員の皆さまが、経営費に含まれている家計費分の電気料金を確認し、経営費から控除する必要があります。(追徴課税のリスクがある) 口座番号変更を希望する場合には、当JA金融部までご相談願います。

3 大豆 (トヨムスメ、ユキホマレ)

5月のほ場条件は良く、は種は3日早く始まり、は種期は平年並であった(5月20日)、は種後の適度な降雨により出芽期は4日早かった(6月2日)。6月の高温により、開花期は7日早かったが(7月10日)、9月の降雨の影響で成熟は緩慢になり、成熟期は3日早くなった(9月22日)。着莢数は平年並、百粒重はやや重かったが、しわ、裂皮が発生した。病害虫は、カメムシ類の発生が多く、9月の高温と降雨の影響で腐敗粒が発生した。

[生育期節・農作業]

	は種期	出芽期	開花期	成熟期	収穫期
本年 遅速	5月20日 (±0日)	6月2日 (早4日)	7月10日 (早7日)	9月22日 (早3日)	10月13日 (遅1日)

4 たまねぎ (オホーツク 222)

は種期は平年より1日早く(2月25日)、その後の日照時間は平年並で出芽は良好だった。融雪期は平年より11日早かった(3月16日)が、その後は降雨により移植始は平年より2日遅れた(4月23日)。移植期間中も降雨の合間に作業が進められ、移植終は平年より1日遅かった(5月2日)。5月中は好天が続き、6月上旬の降雨以降は気温が平年より高く推移し、球肥大期は平年並だった(6月29日)。その後も高温・多照により倒伏が進み、倒伏期は平年より2日早かった(7月21日)。8月上旬からは降雨・寡照により枯葉に時間を要し、枯葉期は平年より2日遅かった(8月11日)。収穫時の球径は平年並(7.6cm)で、L、L大サイズの玉の割合が多く、規格内収量は平年より多かった。

品質面では、高温による日やけ症状や黒カビの発生が見られた。

[生育期節・農作業]

	は種期	移植期	球肥大期	倒伏期	枯葉期	収穫期
本年 遅速	2月25日 (早1日)	4月25日 (早1日)	6月29日 (±0日)	7月21日 (早2日)	8月11日 (遅2日)	9月4日 (±0日)

5 ながねぎ

移植作業は4月下旬頃から始まり、順調に進んだ。その後も生育は概ね順調だったが、9月中旬以降の集中的な降雨により、一部で軟腐病や葉枯病がみられた。ネギアザミウマは6月上旬から見られ、その後の高温・多照により一部地域では多発していた。

6 ブロccoli

定植作業は4月下旬から始まり、その後も好天が続き、7月下旬まで生育は概ね順調に進んだ。8月からは高温により花蕾のしまりが悪いものが見られ、9月以降は降雨により花蕾腐敗病・黒すす病が多発した。

コナガの幼虫は6月上旬、ヨトウガは6月中旬から見られ、発生時期、発生量ともに平年並だった。



令和5年度 農作物生育概況

空知農業改良普及センター空知南西部支所

1 水稲 (ななつぼし：成苗ポット)

本年の融雪期は平年より11日早く(3月16日)、水田の耕起始は4日早かった(4月21日)。は種作業は順調に進み、育苗期間中の気温、日照も確保され苗質は良好で、移植期は平年並(5月21日)となった。移植後、6月の高温・多照により分けつが旺盛となり、幼穂形成期は平年より3日早かった(6月29日)。その後も高温が続き、出穂期は平年より5日早く(7月25日)、成熟期は平年より11日早かった(9月2日)。稈長が長く、8月中～下旬の強風により一部で倒伏が見られた。収量はJA計画出荷量を上回ったが、品質は白未熟粒が散見され、タンパク含有率も高い傾向となった。

[生育期節・農作業]

	は種期	移植期	幼穂形成期	出穂期	成熟期	収穫期
本年 遅速	4月19日 (±0日)	5月21日 (±0日)	6月29日 (早3日)	7月25日 (早5日)	9月2日 (早11日)	9月12日 (早12日)

2 秋まき小麦 (きたほなみ)

融雪期は平年より11日早く(3月16日)、起生期は12日早くなった(3月21日)。その後も気温が高く推移したため、幼穂形成期は9日早くなった(4月22日)。5月以降も気温が高く推移し、出穂期は3日早くなり(5月29日)、成熟期は6日早まった(7月11日)。越冬後から茎数は多く推移し、穂数もやや多かったが、1穂粒数、千粒重は同等であった。

雪腐病の発生は平年並だったが、縞萎縮病、赤さび病の発生が例年より多く、赤かび病の発生は比較的少なかった。

[生育期節・農作業]

	は種期	起生期	幼穂形成期	出穂期	成熟期	収穫期
本年 遅速	9月10日 (早3日)	3月21日 (早12日)	4月22日 (早9日)	5月29日 (早3日)	7月11日 (早6日)	7月21日 (早5日)

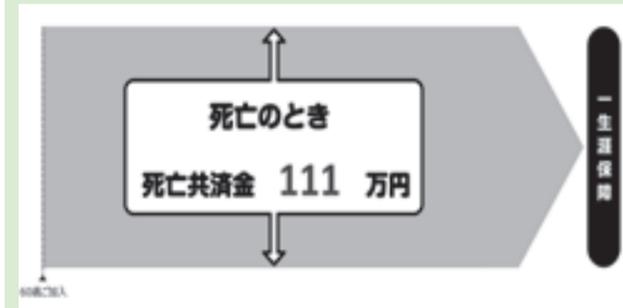
一時払終身共済 (平28.10)

0歳～90歳までご加入いただける、一生涯の死亡保障！

- ポイント①** 受取人を指定できるため、残したい人に残したい額を確実に残せます。
- ポイント②** スムーズな死亡共済金の受取りにより、相続時の急な出費に対応できます。
- ポイント③** ご加入は90歳まで幅広く、簡単な告知でお申し込みいただけます。

【ご契約例】 加入年齢：60歳 男性 一時払共済掛金：1,000,000円
 予定利率：0.8% の場合

仕組図



【加入年齢別死亡共済金額・元本回復期間】

一時払共済掛金	加入年齢	男性			女性		
		死亡共済金	差額	元本回復	死亡共済金	差額	元本回復
1,000,000円	50歳	1,170,411円	+170,411円	4年	1,219,036円	+219,036円	4年
	55歳	1,139,884円	+139,884円	4年	1,185,690円	+185,690円	4年
	60歳	1,111,509円	+111,509円	5年	1,153,478円	+153,478円	4年
	65歳	1,085,697円	+85,697円	5年	1,122,477円	+122,477円	4年
	70歳	1,063,011円	+63,011円	6年	1,093,363円	+93,363円	4年
	75歳	1,043,656円	+43,656円	6年	1,067,253円	+67,253円	5年
	80歳	1,026,768円	+26,768円	7年	1,044,140円	+44,140円	5年

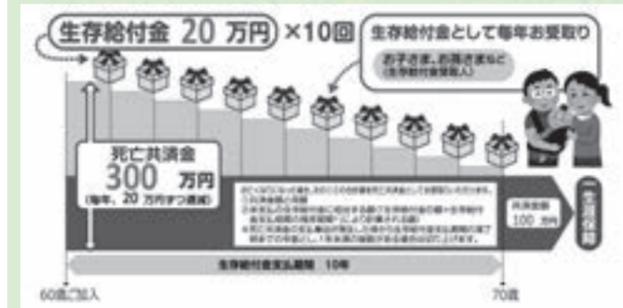
生存給付特則付一時払終身共済 (平28.10)

0歳～75歳までご加入いただける、一生涯の死亡保障+生前贈与としての機能！

- ポイント①** 生存給付金を生前贈与としてご利用いただけます。
- ポイント②** 死亡共済金を相続対策にご活用いただけます。
- ポイント③** 簡単な告知でお申し込みいただけます。

【ご契約例】 加入年齢：60歳 男性 共済金額：100万円 生存給付金：20万円
 生存給付金支払期間：10年 予定利率：0.8% の場合

仕組図



【加入年齢別共済金額+生存給付金・一時払共済掛金】

共済金額+生存給付金	加入年齢	男性		女性	
		一時払共済掛金	差額	一時払共済掛金	差額
3,000,000円	40歳	2,754,613円	+245,387円	2,720,266円	+279,734円
	45歳	2,778,436円	+221,564円	2,743,673円	+256,327円
	50歳	2,802,677円	+197,323円	2,767,421円	+232,579円
	55歳	2,826,628円	+173,372円	2,791,053円	+208,947円
	60歳	2,850,557円	+149,443円	2,815,284円	+184,716円
	65歳	2,874,204円	+125,796円	2,840,346円	+159,654円
	70歳	2,897,163円	+102,837円	2,865,951円	+134,049円

■ 予定利率とは、共済掛金積立金(将来の共済金等をお支払いするために、共済掛金の中から積み立てられているお金)を運用する際に適用されるあらかじめ定められた利率をいいます。■ 予定利率は、金利情勢に応じて毎月1日に設定され、月末まで同一となります。このため、ご契約される月によりお申込みいただく共済掛金変動(増減)する場合があります。なお、ご契約時の予定利率は、共済期間を通じて固定して適用されます。■ 現在の共済掛金については、「掛金シミュレーション」にてご確認いただくか、お近くのJAにお問い合わせください。■ 記載の税務のお取り扱いについては、令和5年10月現在の法令等に基づくものです。■ 元本回復期間は、共済掛金と各共済年度末日の解約返戻金を比較して、共済掛金と同額になる年数のことです。

【一時払終身共済(平28.10)・一時払介護共済】仕組図内の死亡共済金・介護共済金は万円未満切捨て。解約時の返れい金はお申込みいただいた共済掛金の額が限度になります。早期にご解約される場合、お申込みいただいた共済掛金を下回ることがあります。

【生存給付特則付一時払終身共済(平28.10)】契約者以外を生存給付金受取人に指定する場合、指定する生存給付金受取人に生存給付金のお受取りについて必ず事前にご自身で説明し、了解を得ていただく必要があります。被共済者が生存給付金支払期間中の毎年の共済年度の満時に生存している場合、「共済金額×20%」の額を生存給付金としてお受け取りいただけます。生存給付金支払期間は契約日以後5年、10年、15年または20年のうち、契約時に共済契約者が指定した期間をいいます。贈与を受ける方(生存給付金受取人)ごとに毎年、年間110万円の贈与税の基礎控除があります。解約時の返れい金はお申込みいただいた共済掛金の額から既に支払事由の発生している生存給付金の合計額を差し引いた額が限度になります。また、早期にご解約される場合、お支払いする返れい金がお申込みいただいた共済掛金を下回ることがあります。

【一時払介護共済】被共済者が死亡された場合や介護共済金をお支払いした場合にはご契約は消滅します。介護共済金のご請求前にお亡くなりになられた場合には、死亡給付金(一時払共済掛金の額)をお支払いいたします。介護共済金と死亡給付金は重複してお支払いいたしません。責任開始時以後に生じた病気またはケガによる場合に限りです。

■ この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」により必ずご確認ください。

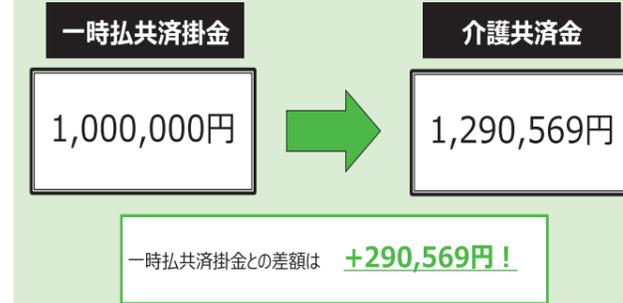
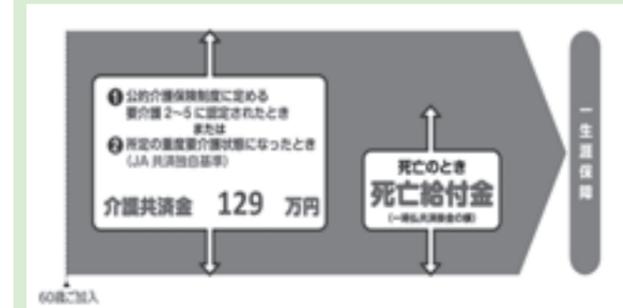
一時払介護共済

40歳～75歳までご加入いただける、一生涯の介護保障！

- ポイント①** あらかじめ指定した受取人により、スムーズな介護共済金の受け取りが可能です。
- ポイント②** 公的介護保険制度に連動したわかりやすい保障です。
- ポイント③** 死亡給付金は相続対策にご活用いただけます。

【ご契約例】 加入年齢：60歳 男性 一時払共済掛金：1,000,000円
 予定利率：1.1% の場合 特約：指定代理請求特約

仕組図



【加入年齢別介護共済金額・元本回復期間】

一時払共済掛金	加入年齢	男性			女性		
		介護共済金	差額	元本回復	介護共済金	差額	元本回復
1,000,000円	40歳	1,636,123円	+636,123円	4年	1,539,231円	+539,231円	4年
	45歳	1,542,560円	+542,560円	4年	1,463,287円	+463,287円	4年
	50歳	1,453,115円	+453,115円	4年	1,390,331円	+390,331円	3年
	55歳	1,368,708円	+368,708円	4年	1,320,690円	+320,690円	3年
	60歳	1,290,569円	+290,569円	4年	1,255,110円	+255,110円	3年
	65歳	1,219,978円	+219,978円	4年	1,194,502円	+194,502円	3年
	70歳	1,157,828円	+157,828円	4年	1,139,773円	+139,773円	3年

お問い合わせは

ながぬま農業協同組合 金融部 共済課

電話 0123-88-2225

【23019990094】

まとまった資金の置き場所に
 JA共済を活用してみませんか？

預貯金のみで資産を残しておくとおきるリスクとは？

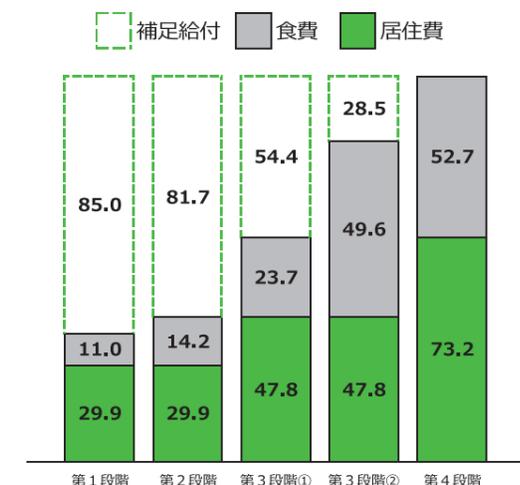
介護施設利用時の自己負担額が変わる

自己負担額の差額は
年間約**28~85万円**



5年間施設に入所すると
約**140~425万円**

特養ユニット型個室を利用した場合の
年間自己負担額の概算（万円）



※厚生労働省出典データをもとにJA共済連作成

Q. なんで自己負担額が変わるの？

介護施設利用者の**所得や預貯金等に応じて食費や部屋代の自己負担限度額が設定されているためです。**
設定区分については以下のとおりです。

補足給付対象者	預貯金額等	設定区分
生活保護等受給者・ 老齢福祉年金受給者	要件なし	第1段階
年金収入等80万円以下	単身650万円 夫婦1,650万円	第2段階
年金収入等80万円超 120万円以下	単身550万円 夫婦1,550万円	第3段階①
年金収入等120万円超	単身500万円 夫婦1,500万円	第3段階②
補足給付対象外		
市町村民税課税世帯		第4段階

※詳細は厚生労働省ホームページをご確認ください。

Q. 預貯金等に含まれるものは？

預貯金等に含まれるものは以下の表のとおりです。負債（借入金・住宅ローン等）は預貯金等の額から差し引いて計算します。

預貯金等に含まれるもの	預貯金等に含まれないもの
預貯金 （普通・定期）	生命保険・共済
有価証券 （株式・国債・地方債・社債など）	自動車
金・銀	腕時計
投資信託	宝石などの貴金属
現金	絵画・骨董品・家財

亡くなったときに銀行口座が凍結される

Q. 口座が凍結されるとどうなるの？

① 自由にお金が引き出せなくなる

口座が凍結されると、故人の配偶者や子供であっても、口座から資産を引き出すことができなくなります。

※一定の範囲で預貯金を引き出せる場合があります

② 凍結の解除には手間と時間を要する

口座に残るお金は相続の対象となる財産ですので、凍結の解除や払戻し手続きには、相続人全員分の戸籍謄本や印鑑証明書などの書類が必要となります。

③ 残されたご家族の話し合いで分割する必要がある

遺言書などがない場合、亡くなった方が残した資産を「誰が」「なにを」「どれだけ」受け取るかは残されたご家族の話し合いで決めることとなります。

こんなことも起こるかも…



他人事ではない？「相続」が「争族」へ

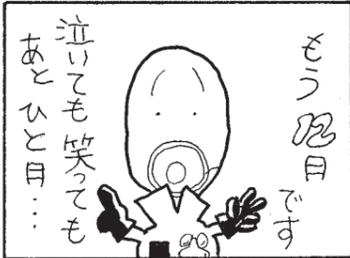
近年“争族”でトラブルとなる事例が増えておりここ18年間で約1.2倍まで増加しています。
相続税の対策だけでなく、**代々の資産を円満に次世代に引き継ぐための相続対策が必要**です。

【遺産分割事件数】

9,148件 → 11,303件

平成14年度 → 令和2年度
※出典データ：裁判所「司法統計年報」

1等マンガ



園芸蔬菜課事務所移転のお知らせ

現在、園芸蔬菜課の事務所を花き野菜集出荷場に設置しておりますが、12月4日より冬期間(12月～翌年3月)の間、本所事務所2階の会議室を園芸蔬菜課事務所として使用いたします。その間については花き野菜集出荷場に職員は配置しておりませんのでお知らせいたします。

なお、御用の方は直接、本所事務所(下記番号)にお電話いただくか、本所事務所の方へおいでくださいますよう、よろしくお願いいたします。

本所事務所：園芸蔬菜課
 直通電話 88-2228
 業務時間：午前9時から午後4時30分

組合員勘定の残高年内精算について

日頃、農協事業に対しまして特段なるご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、毎年組勘の残高不足額につきましては12月末をもって精算することになっております。

組勘不足額が見込まれ資金借入により精算される方につきましては、早めに各地区相談員へご相談いただきますようお願い申し上げます。

お問い合わせ
 経営相談部 経営相談課 ☎88-2229

農協・関連会社 年末年始業務のお知らせ

区分 年月日	ながぬま農協							株FAMO長沼						Aコープ店舗 北長沼店	
	一般業務		本所金融業務		北長沼支所金融業務		舞鶴事業所		燃料センター						
	本所	資料センター 北長沼支所 舞鶴事業所	窓口業務	キャッシュ コーナー	窓口業務	キャッシュ コーナー	キャッシュ コーナー	ながぬま店	本店 事務所	長沼 給油所	北長沼 給油所	舞鶴 給油所	機械 センター		
令和5年	12/29(金)	通常営業 9:00~17:00	通常営業 9:00~16:30	通常営業 9:00~15:30	通常営業 9:00~18:00	通常営業 9:00~15:30	通常営業 9:00~16:00	通常営業 9:30~16:00	通常営業 10:00~18:00	通常営業 9:00~17:00	通常営業 8:00~18:00	通常営業 8:00~18:00	通常営業 9:00~16:30	通常営業 9:00~17:00	通常営業 9:00~17:30
	12/30(土)	休業	休業	休業	通常営業 9:00~16:00	休業	休業	休業	通常営業 10:00~18:00	営業 9:00~12:00 休業 (日直対応)	通常営業 8:00~17:00	休業	休業	休業 (日直対応)	営業 9:00~12:30
	12/31(日)	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	営業 10:00~15:00	休業 (日直対応) 9:00~12:00	営業 9:00~12:00	休業	休業	休業	休業
令和6年	1/1(月)	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業
	1/2(火)	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業
	1/3(水)	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業
	1/4(木)	休業	休業	通常営業 9:00~15:30	通常営業 9:00~18:00	通常営業 9:00~15:30	通常営業 9:00~16:00	休業	営業 (初売) 10:00~17:00	休業 (日直対応)	営業 9:00~17:00	営業 9:00~16:00	休業	休業 (日直対応)	休業
	1/5(金)	休業	休業	通常営業 9:00~15:30	通常営業 9:00~18:00	通常営業 9:00~15:30	通常営業 9:00~16:00	休業	通常営業 10:00~18:00	休業 (日直対応)	営業 9:00~17:00	営業 9:00~16:00	休業	休業 (日直対応)	休業
	1/6(土)	休業	休業	休業	通常営業 9:00~16:00	休業	休業	休業	通常営業 10:00~18:00	営業 9:00~12:00 休業 (日直対応)	通常営業 9:00~17:00	休業	休業	休業 (日直対応)	休業
	1/7(日)	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	通常営業 10:00~18:00	休業 (日直対応)	休業	休業	休業	休業 (日直対応)	休業
	1/8(月)	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	通常営業 10:00~18:00	休業 (日直対応)	営業 9:00~17:00	休業	休業	休業 (日直対応)	休業
	1/9(火)	通常営業 9:00~17:00	通常営業 9:00~16:30	通常営業 9:00~15:30	通常営業 9:00~18:00	通常営業 9:00~15:30	通常営業 9:00~16:00	通常営業 9:30~16:00	通常営業 10:00~18:00	通常営業 9:00~17:00	通常営業 8:00~18:00	通常営業 8:00~18:00	通常営業 9:00~16:30	通常営業 9:00~17:00	通常営業 9:00~17:00

年末年始緊急連絡先

- J A 共済事故受付センター (事故受付：24時間フリーダイヤル)
TEL 0120-258-931
- J A 共済サポートセンター (レッカー移動や故障時の緊急対応)
TEL 0120-063-931
- J A バンク キャッシュカード等紛失受付
TEL 0120-944-904
- ながぬま農業協同組合 …… 大和田 TEL 090-5986-9724
- 株FAMO長沼
 Aコープ店舗 …… 佐々木 TEL 090-3779-6136
 燃料センター …… 美馬 TEL 090-2056-7619
 機械センター …… 平井 TEL 090-2871-8437



食と農 ひらく未来へ 確かな目

最新の営農技術
から農畜産物の
市況見通しまで

購読のお申し込みはJAへ



理事会報告 - 第11回 -

《令和5年11月27日開催》

[議 案]

- 第1号 クミカン精算に係る資金対応等について
- 第2号 令和5年産米の追加概算金の設定について
- 第3号 令和5年産玉葱・馬鈴しょ概算払いについて
- 第4号 令和5年度決算見込みについて(10月末現在)
- 第5号 組合員の出資金減口について
- 第6号 令和6年度事業計画骨子について
- 第7号 事業推進員会議の開催について
- 第8号 地区懇談会の開催について
- 第9号 組合と理事との契約承認について

[報告事項]

1. 会議行事報告について
2. 組合員の加入及び脱退の状況について
3. 北長沼支所の業務取進めについて
4. 令和5年度担い手支援事業の実績報告について
5. 令和5年度経営所得安定対策の実施状況について
6. グリーン・ツーリズム事業の実施状況と予約状況について
7. 糶バラ施設運営協議会提出議案について
8. 令和5年産小麦調製結果について
9. 令和5年産大豆受入状況について
10. 令和5年産特定米穀(低品位米・屑米)の価格設定について
11. 令和5年産野菜・花き市況等について
12. 令和6年度営農資材の取りまとめについて
13. 再建農家並びにC階層農家の経済動向について
14. グリーンパートナー実行委員会の取組みについて
15. 税務研修会について
16. 信用供与先の経営状況について
17. 子会社決算見込みについて(10月末)
18. 内部監査報告について(金融部、中央会委託(資材部、FAMO長沼))
19. 余裕金の運用状況について(10月末)
20. マネー・ロンダリング及び資金供与対策に関するアンケートへの対応について
21. コンプライアンス規程に基づく報告について(第3四半期)
22. 年末・年始の業務日程について
23. その他

以上、すべての議案について審議し原案通り承認されました。

農協の動き 10/23~11/27

10月

- | | | |
|-----------|--------------|--------------|
| 23~26日 | ロータリー爪予約推進 | 於 組合員宅 |
| 24日 | 長沼町養豚協会獣魂慰霊祭 | 於 長沼神社 |
| 24~26日 | 税務研修会 | 於 農 協 |
| 25日 | 内部監査(無通告) | 於 金融部 |
| 28日 | 花き共選場操業終了 | 於 共 選 場 |
| 29日 | トマト共選場操業終了 | 於 共 選 場 |
| 30日~11月2日 | 内部監査(中央会) | 於 資材部・機械センター |

11月

- | | | |
|--------|--------------------|-------------|
| 3日 | 第2回グリーンパートナー交流会 | 於 町内各所 |
| 7日 | J A北海道大会実践フォーラム | 於 札幌市 |
| 8日 | 農福連携現場作業体験会 | 於 種子馬鈴しょ共選場 |
| 9~10日 | 全道常勤監事研修会 | 於 札幌市 |
| 10日 | 空知地区「ゆめぴりか」コンテスト | 於 岩見沢市 |
| 11~12日 | 東京ふるさと長沼会総会 | 於 東京都 |
| 14~16日 | 第3四半期自治監査 | 於 農 協 |
| 14~16日 | 農業用廃ビニール・プラスチック類回収 | 於 麦バラ施設 |
| 14~16日 | 年金友の会 道外旅行 | 於 九州地方 |
| 15日 | 採用予定者内定式 | 於 農 協 |
| 15日 | 常勤理事と監事の意見交換 | 於 農 協 |
| 15日 | 種子馬鈴しょ共選場操業終了 | 於 共 選 場 |
| 15日 | 常勤理事と監事の意見交換 | 於 農 協 |
| 16日 | 北海道農協畑作・青果委員会 | 於 札幌市 |
| 16日 | 砂糖の流通・販売情勢に係る意見交換会 | 於 札幌市 |
| 17日 | 南空知J A監事協議会総会研修会 | 於 岩見沢市 |
| 18日 | 農凍水産大臣との意見交換会 | 於 雨竜町 |
| 18日 | ブロッコリー共選場操業終了 | 於 共 選 場 |
| 23日 | 新嘗祭 | 於 長沼神社 |
| 24日 | 営農委員会 | 於 農 協 |
| 24日 | 総務経済対策委員会 | 於 農 協 |
| 27日 | 理事会 | 於 農 協 |
| 27日 | 空知管内農協組合長会議 | 於 空知農業会館 |

地域農業の担い手、
J A 青年組織盟友を
応援する雑誌



年2回の別冊付録は一つのテーマを掘り下げ、わかりやすく解説

お問い合わせ 営農企画課 TEL 88-2232

今月の組合員数

(前月比)

- | | |
|---------|------------|
| 組 合 員 | 1,526名(ー5) |
| 正 組 合 員 | 791名(ー7) |
| 准 組 合 員 | 735名(+2) |
| 正組合員戸数 | 608戸(ー7) |

受付メロ切日は12月24日(日)です

年賀状印刷
喪中はがき

Aコープながめ店
☎88-2222

Aコープ北長沼店
☎89-2136

承り中